

議会運営委員会 視察報告書

令和7年1月16日（木）～17日（金）

群馬県・埼玉県

議会運営委員会副委員長 北野めぐみ

1 群馬県吉岡町議会

「予算常任委員会の運用について」

- ・議長を除く議員全員が委員であるため、他の常任委員会の内容も把握されており、予算審議内容を十分に審議できるのだと感じた。

「議会DXへの取り組みについて」

- ・議会で話されていることが、瞬時に文字化されていた。文字化されるスピードの早さとともに、正確さが素晴らしいと思った。議会を見に来ている一般の市民の方々と、耳に障がいのある方などにとっては、非常にわかりやすい取り組みであると感じた。また、町全体として、手話を取り入れた取り組みをたくさん実施している様子が、素晴らしいと思った。

「その他」

- ・地域の人口減少が問題化されている時代にあって、若い人たちの人口増加が続いている町であることに驚いた。箕輪町よりも人口が少ない町であるが、大型商業施設もいくつかあり、国道17号線が通っているという環境も影響していると思った。

2 埼玉県嵐山町議会

「予算・決算特別委員会の運用について」

- ・委員会の効率を高めるために、質疑の事前通告制の取り組みをしていることを聞き、討議や質疑の明瞭化・簡潔化ができており、スムーズな委員会の運営がされていると思った。議案書が作成されてきてから、1時間半あまりの議案説明会を行い、その後、会派、もしくは、各自がより読み込み、勉強して議会に臨んでいるという姿に頭が下がった。

「議会DXの取り組みについて」

- ・議員一人ひとりへのパソコンの支給もこれからのところであり、議会DXへの取り組みは、今後期待されることのであった。議場については、天井の装飾など、立派な様子に感心した。

「町への提言書提出について」

- ・（特になし）

「その他」

- ・通告書については、一般質問以外にも質疑の事前通告を作成しているなど、議会への取り組みが非常に熱心であると感じた。

3 全体を通じて

- ・2つの町の視察を通して、議会のやり方には、それぞれの工夫を凝らし、よりよい議会運営を目指して取り組んでいるのだと感じた。
- ・私は1年生議員として、議会での一般質問において、筋の通ったやりとり、キャッチボールのできる一般質問ができるように、努力していきたいと思う。